

新型コロナウイルスに関する K リーグの追加要項

- (1) 各チームに感染対策責任者を設置し、感染対策責任者は感染対策責任者チェック項目を確認・徹底する。
- (2) 原則として選手・指導者・スタッフは、プレー時以外はマスクを着用する。屋外で人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）が確保できる場合には、マスクを外すことができる。
- (3) K リーグ健康チェックシートを試合毎に必ず審判に提出する。当日の検温は会場で審判もしくはチーム感染対策責任者が行い、アップ開始までに提出すること（37.5℃以上の選手は速やかに帰宅させる）。提出できない場合は試合はできない。その場合、提出できなかったチームの負けとなりスコアは 0 - 5 とする。
- (4) 水や氷をためてボトルは漬けない。また、タオルやボトルの共有はしない。
- (5) 握手、ハイタッチ、円陣は行わない。
- (6) ベンチ入りの選手、スタッフは適度な距離をとり、マスクを着用させる。
- (7) 前の試合と次の試合との間は十分に時間を空ける。試合終了後直ちにベンチを空け、使用したチームがベンチ内を消毒してから次のチームが入るようにする。
- (8) 無観客試合とする。（車の中からの観戦はかまわない）
- (9) 試合後 2 週間以内にコロナウイルス感染がみられた場合、速やかにリーグ担当まで連絡する。
- (10) 保護者に追加要項を理解していただき、必ず K リーグへの参加の了承を得ること（了承を得られない場合は参加させない）。